

ねりとう GOLF

練馬稲門会ゴルフ部会会報

記念大会特集号

Vol.14

§ 第 150 回記念ゴルフ大会に 20 稲門会 132 名が参加 §

—早大校友会を通じ寄付金 150,000 円をチャリティー—



(練馬稲門会ゴルフ部会 第150回記念ゴルフ大会 2014年10月17日 於:高坂カントリークラブ)

台風一過の快晴のなかで開催、交流

練馬稲門会ゴルフ部会定例コンペの第150回開催を記念して、近隣稲門会との合同「記念ゴルフ大会」が10月17日、高坂カントリークラブにて、20団体、132名の参加を得て開催されました。

大会当日は、まさに秋晴れの快晴となり、コースの各所で好プレー、珍プレーが繰り広げられ歓声と奇声が湧き上がりました。

プレー終了後は、新装なったクラブハウスの大ホールで表彰式と懇親パーティーを開催。冒頭で荻野隆義大会委員長（練馬稲門会会長）からの謝辞、杉並稲門会ゴルフ部会代表世話人の長谷川将氏と小金井稲門会ゴルフ部会長の浅黄優喜氏からの祝辞に続いて、荻野大会委員長から早稲田大学校友会常任幹事の野崎敬二氏に大学への寄付金15万円を贈呈。野崎氏から謝辞と祝辞があった後、表彰に入り、成績発表と入賞者への賞品授与が行われました。競技は米山コースと岩殿コースの両コースに分かれてそれぞれ新ペリア方式で行われましたが、米山コースは小金井稲門会の瀬川敬一氏、岩殿コースは豊島稲門会の鈴木修氏が見事優勝の栄冠に輝き、賞品のドライバーが贈呈されました。

表彰後も料理に舌鼓を打ちながらの和気藹々とした雰囲気にも包まれましたが、最後に松本誠・練馬稲門会副会長の音頭による早稲田大学校歌斉唱、そして中島晴喜・練馬稲門会ゴルフ部会長の閉会挨拶と一本締めで閉じ、名残を惜しみながら全日程を無事終了しました。



第 150 回記念ゴルフ大会成績

[日 時：平成 26 年 10 月 17 日(金) 天 候：快晴・微風、気温 23℃]

◆米山コース(参加者:65 名)

優勝 瀬川 敬一 (小金井稲門会・昭 44 理工)



優勝して
しまいました

伝統ある練馬稲門会
ゴルフ部会 150 回記
念コンペに参加させて

いただき、誠にありがとうございました。その上、まさに図らずも、米山コースの部での優勝をさせていただき、この上ない最高の天気にも恵まれた最良の日となりました。この機会を設営いただいた、練馬稲門会ゴルフ部会の皆様には御礼の申しようもありません。重ねて御礼申し上げます。また和気藹々とプレーさせていただいた小金井稲門会の仲間にも感謝をいたしたいと存じます。

私のゴルフは、その日その日で好不調の波が激しく、付きを頼りのゴルフですが、今日は、それに加え、新ペリエの付きにも恵まれました。余りの付きすぎに、帰路の運転は慎重を期し、無事帰宅いたしました。最後になりましたが、練馬稲門会の益々のご発展を祈念いたします。

[個人成績]

優勝	瀬川敬一(小金井)	70.6(91-20.4)
2位	金井俊夫(杉並)	72.0(90-18.0)
3位	村木仁司(杉並)	72.6(87-14.4)
BG	近藤 宏 (北)	84 (42+42)

◆岩殿コース(参加者:67 名)

優勝 鈴木 修 (豊島稲門会・昭 41 商)



私自身がびっくり

私が優勝だと聞いて
私自身がびっくり
しました。3年前に
肩を痛めそれからは

年に2、3回くらいしかプレーしない状態だったからです。今回のゴルフ大会はこれまで毎回お誘いいただいた中島晴喜ゴルフ部会長はじめゴルフ部会の幹事の皆様のご厚意にお応えしなければとの思いで参加させていただきました。

48、48のスコアは私にとっては望外の好スコアで、どうしちゃったのと自分に聞きたい位のものでした。その要因はまわりの人が良く承知していて、豊島稲門会の石塚努さんが即座に、無欲の勝利ですね(まぐれですね)と言ってくれたとおりです。

ただ、一言加えさせていただくと、当日の同伴メンバーに恵まれたことです。松本誠さん、徳田浩平さんは経済史のゼミの同窓生、琴静子さんはシンガーソングライターで豊島の歌姫、お蔭で当日は全くプレッシャーを感じずにプレーすることができました。練馬稲門会の皆様有難うございました。

[個人成績]

優勝	鈴木 修 (豊島)	72.0(96-24.0)
2位	田中孝之(所沢)	72.4(82-9.6)
3位	大来修一(中野)	73.6(88-14.4)
BG	須永佳憲(本庄)	80 (40+40)

祝 辞



◆杉並稲門会 副会長 ゴルフ部会代表世話人 長谷川 将 (昭38商)



練馬稲門会の第150回記念ゴルフ大会に参加させていただき誠にありがとうございました。行き届いたプログラムの下で終日楽しくプレーさせていただきました。

第150回というのは、これは大変なことだと認識しております。練馬稲門会ゴルフ部さんでは毎月コンペを開催されておられますが、これは中島部会長をはじめ計画と運営に従事される世話役幹事の皆々様の大変なご尽力とチームワークで実現しており、その積み重ねが150回という素晴らしい結果に結びついたらと拝察致しております。

独自に発行されておられるゴルフ部会報「ねりとう GOLF」を拝読しながら、明るく楽しいゴルフプランを実施されておられる様子、私共杉並稲門会も大いに学んでおります。これからも会員の皆様の為に楽しい懇親ゴルフを企画し、発展されることを願っております。本日はお招きいただきありがとうございました。

◆小金井稲門会 ゴルフ部会長 浅黄 優喜 (昭33商)

練馬稲門会ゴルフ部会の第150回記念ゴルフ大会を晴天のもと名門高坂カントリークラブに於いて盛大に開催されましておめでとうございます。この記念大会に小金井稲門会にもお声をかけて頂き、参加させて頂きまして有難うございました。厚くお礼申し上げます。

150回のゴルフ大会と申しますとひとことでは言えない程の継続性を感じています。“継続は力なり”と申しますが、これは執行部の皆さんと部会員の方々との協力の積み重ねの賜物と思います。早稲田学報の稲門会だよりに掲載されていますゴルフ部会長の中島晴喜氏の文書を拝見し活動状況を拝読しています。練馬稲門会ゴルフ部会は今年で発足して20年を迎えるとお聞きしていますが今後ますます発展されますよう祈念しています。敬意と敬意をももちまして挨拶の言葉と致します。本日はどうも有難うございました。



◆早稲田大学校友会 常任幹事・組織委員長 野崎 敬二 (昭48文)



150回記念ゴルフ大会おめでとうございます。運営のご努力は、さぞかしと拝察いたします。

さて、校友会の方ですが、今年になり5月に広島にて中国ブロックの準備会会議。9月に松山にて四国ブロック準備会議。10月には松江で第1回中国ブロック会議の開催に至り、台風で中止になった出雲駅伝を応援の手筈でした。近畿、九州ブロックはすでに活動中で、来年の5月には仙台で東北ブロック会議が開催されます。各県支部が県だけの活動でなくブロック化の動きが顕著です。このこと

は代議員会の構成にも変化をもたらすと思えます。東京都23区支部も各区の連携が求められます。そう考えますと貴部会の各区横断的なゴルフ大会に意義があり、懇親のみならず大学への寄付という校友会活動の大いなる目的を達成されていらっしゃる事に敬意を表し、貴部会のさらなるご発展をお祈りいたします。

記念ゴルフ大会に参加して



品川稲門会 ゴルフ部会長 長久保 敏 (昭45理工)

長い歴史と伝統のある、記念ゴルフ大会にお招き頂き有難うございました。長年来お世話になっている品川稲門会ゴルフ愛好家4名(83歳、79歳、71歳、67歳)が参加。名門ゴルフコースでの記念大会でもあり、晴天に恵まれコンディションとしては申し分のない状態。緊張感もあり少々肩に力が入り、好スコアを目指したものの、結果は惨敗。残念ながら長年の恩返しをすることが出来ませんでした。

昨今、高齢者の医療費高騰が社会問題化している中で、『心身ともに健康な高齢者達』が集い地域の枠を超えゴルフを通じて交流を図ることは絶賛される企画です。特に幹事団の皆様は早朝からプレー前の万全な準備へのきめ細かいアドバイスやプレー終了後の和気藹々とした懇親会雰囲気の醸成など心温まるおもてなしに改めて御礼申し上げます。有難うございました。練馬稲門会ゴルフ部会の益々のご発展を祈念しております。



東村山稲門会 ゴルフ同好会 世話人 紅松 喬 (昭45商)

台風一過快晴に恵まれた高坂カントリークラブに、我が東村山稲門会より4名が参加しました。約140名の大コンペに会場は大賑わいで我々小規模ゴルフ同好会の面々は感嘆しきり。

いつもの仲間とのゴルフだったので、高坂のコースに悪戦苦闘しながらも楽しくプレーしました。飛び賞期待で表彰式を待つ間、練馬稲門会ゴルフ部の規模の大きさとコンペ回数の多さに驚くばかりと話し合いました。我がゴルフ同好会の歴史は18年。年2回のコンペで今年36回を数えた所。また登録メンバー数は約30名、もう少し人数を増やしたいと願っています。我が組からの入賞はなりませんでした。一人が飛び賞に当たりました。最後に都の西北を歌い帰宅しましたが、お土産のお菓子は好評でした。大会運営にあたられた皆様お疲れ様でした。そして有難うございました。



所沢稲門会 幹事長 平岩 敏和 (平6理工)

改めまして第150回記念ゴルフ大会の開催、誠におめでとうございます。当日は130名を超える大盛況のコンペに大変驚きました。所沢稲門会からは3名のメンバーで参加させていただきましたが、天候にも恵まれ、そして何よりも練馬稲門会の皆様の心温まる素晴らしいご設営により、とても充実した楽しい一日を過ごすことができました。練馬稲門会の皆様のお心遣いに感謝申し上げます。

スコアに関しましても、当稲門会の田中孝之氏が準優勝を飾るなど、所沢チームとしては、私を除いて好成績を収めることができました。また、一日を通して練馬稲門会の皆様が日頃から活発に活動されていることが肌で感じられ、私に取りましては今後の稲門会活動の大変良い刺激ともなりました。

最後になりましたが、練馬稲門会の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。素晴らしい大会を有難うございました。



目黒稲門会 ゴルフ部会長 大杉 邦雄（昭40法）

先日は練馬稲門会『第150回記念ゴルフ大会』に参加させて頂き有難うございました。150回も続いているコンペはすごいことだと思うし、練馬ゴルフ部会のメンバーの皆さんと、運営に当たっておられる幹事の皆さんの熱意に敬意を表します。因みに、目黒稲門会ゴルフ部会は発足して今年で15年目を迎えました。年2回春と秋に開催しており、来年の春が第35回目となります。参加者は毎回24-5名程度、参加者の平均スコアは105前後、みんなでワイワイ右往左往して楽しんでいます。

それにしても、なぜゴルフというスポーツはかくも人を引き付けるのか？前方にあるホールに向かって、止まっているボールを打ち、最少打数で入れるという、まことに単純明快なゲーム。ところが、これが一筋縄ではうまく行かない、厄介極まりない代物なのだ。ゴルフの道は遠く、その懐は限りなく深い。私もゴルフを始めて40年になるが、以来、先輩や友人から「力を抜け」「ゆっくり振れ」と助言して貰っているがいまだにそれが実践出来ないでいる。私にとってゴルフではこの二つが最も難しい課題である。



豊島稲門会 ゴルフ委員長 石塚 努（昭47理工）

150回記念ゴルフ大会おめでとうございます。私と練馬稲門会様とのお付き合いはもう10年ほど前になりますか、サイパン旅行への参加からでした。周りに顔見知りがない中、豊島から私一人不安を少し抱きながらの参加でした。旅行中同室して頂いた塩田さん、手塚さん、またゴルフ部長の中島さんのご親切は今でもよく覚えており、心より感謝しています。ご夫婦の参加も多く皆さん家族の様にお付き合いされていました。この時もそうですが、今回の盛大な大会が開催できるのは荻野会長以下ゴルフ委員の方々の綿密な役割分担のなせる業です。この統率力・機動力には感服しております。

この大会には我が豊島稲門会からは6名参加でしたが、その中の鈴木修さんが優勝させて頂きました。天候にも恵まれ、皆、大満足の楽しいゴルフを堪能しました。これからも近隣稲門会としてゴルフ・麻雀・囲碁などあらゆる分野での交流のお付き合い宜しくお願いいたします。



中野稲門会 ゴルフ部会長 白川 邦雄（昭48商）

快晴微風の絶好のコンディションのもと、中野稲門会からは8名が参加させて頂きました。

まず150回目の記念ゴルフで、その回数に驚きました。継続は力なりですね。私は49・42で回り、午後は自分の目標とする「ダボを打たないゴルフ」が達成でき、7位に入賞することができました。名門高坂カントリーのコンディションも素晴らしく楽しくプレーでき、また表彰式・懇親会も和気藹々とした雰囲気でした。天気にも恵まれ（これが一番）素晴らしい大会でした。

練馬稲門会のメンバー及び幹事の方々、本当にありがとうございました。中野稲門会もいつかこのような大会を開催できるよう頑張ります。

第150回記念ゴルフ大会 ピックアップ・フォト・ギャラリー



132名の来場で受付も大忙し



今日は行けるかな？



華麗なNo.1メンツの観戦



戦い済んで・・・/表彰式・懇親パーティー



上位入賞者の皆さんに賞品贈呈



我ら稲門
ゴルフ仲間



我ら稲門ゴルフ仲間

松本練稲副会長の音頭で高らかに校歌斉唱

[写真撮影協力：練馬稲門会写真クラブの岡田吉郎さん、谷川亘さん、ゴルフ部会の宇根等さん]

[参加者の団体別内訳]

団体名	参加者数	団体名	参加者数	団体名	参加者数
練馬稲門会	54名	世田谷稲門会	4名	浦和稲門会	3名
杉並 "	9名	品川 "	4名	所沢 "	3名
中野 "	8名	大田 "	3名	川越 "	2名
新宿 "	6名	板橋 "	3名	本庄児玉 "	2名
豊島 "	6名	北 "	3名	小平 "	1名
文京 "	5名	小金井 "	7名	新座 "	1名
目黒 "	4名	東村山 "	4名	計 20 団体	132名

(順不同)

謝 辞



練馬稲門会 会長 荻野 隆義 (昭40政経)

本日ここに練馬稲門会ゴルフ部会第150回記念コンペがかくも盛大に挙行されましたことは私にとっても喜びに堪えません。ご参加下さった東京23区・三多摩稲門会、埼玉県校友会の皆様には厚く御礼申し上げます。又この会場を素晴らしいコンディションでご提供下さった高坂カントリークラブの皆様にも感謝申し上げます。

思えば36年前の練馬稲門会発足当時は会の仲間と時々やっていたゴルフでしたが、今から20年前の平成6年に正式に練馬稲門会ゴルフ部会として発足しました。それからはコンペの回数も増え、今や練馬稲門会の数ある部会の中でも最も活発に活動している部会の一つになりました。特に中島部会長の熱意は並々ならぬものがあり、ゴルフ部会の今日隆盛あるのもその努力の賜物ではと思っています。

ゴルフは数あるスポーツの中で数少ない生涯続けられるスポーツの一つであります。その意味からも稲門会ゴルフ部会の発展は会員の健康増進にも大いに役立つものと考えており、皆様の今後の益々のご活躍を期待しております。

謝 辞



練馬稲門会 副会長・ゴルフ部会長 中島 晴喜 (昭33商)
 — 只々、皆さんに感謝 —

今般第150回記念ゴルフ大会を企画・開催するにあたり、多数の参加者の皆様はじめ関係各位に多大なるご協力とご支援を頂き改めてお礼申し上げます。

開催日の当日は10年来のスーパー台風19号の上陸と通過がありましたが、幸いにも快晴・微風に恵まれ絶好のゴルフ日和になりました。そして練馬ゴルフコンペ発足20周年の記念すべきゴルフ大会に予想以上の稲門ゴルファーが参加され、且つ無事終了出来た事に只々感謝の念で一杯です。当日は何かと至らない点もあったかと存じますが、お互いゴルフ仲間の誼みでご容赦頂ければ幸いです。

そしてこの記念ゴルフ大会へのご参加を機に稲門ゴルファーとしてのフレンドシップがなお深まればこれに優る幸せはありません。今後とも末永くご指導、ご支援、そしてご交誼のほどを宜しくお願い致します。

∞ ・ ∞ ・ ∞ ・ ∞ ・ ∞ ・ ∞ ・ ∞ ・ ∞

〔 会計報告 〕

(単位：円)

収 入	支 出
1. 会 費 〔 4,000円×132名 〕	1. パーティー代
2. チャリティ	2. 賞品代
3. 事務局よりの補助金	3. 記念品(粗品)代
	4. 早大への寄付
	5. その他雑費
合 計	合 計
646,000	646,000

(荻野隆義会長より多数の賞品をご提供いただきました)

∞ ・ ∞ ・ ∞ ・ ∞ ・ ∞ ・ ∞ ・ ∞ ・ ∞

編集後記

▼132名の大コンペでしたが当日のドタキャンはなく、電車の遅延で一部組み合わせの変更はありましたが全員にプレーしていただきました。100名を超える大勢のコンペでは珍しいことだそうです▼この記念大会特集号を発行するに際し、多くの方に原稿のお願いをいたしましたところ、皆様快くお引き受けいただきご寄稿いただきました。この場をお借りしてお礼申し上げます。有難うございました。また、ご参加いただいた皆様の当日の写真をできるだけ多く掲載するようにしたかったのですが、誌面の都合で十分に掲載できませんでした。皆様、ご容赦ください▼150回の記念大会が終わったばかりなのに、もう175回は、200回は、という話が出てきております。ゴルフ好き、祭り好きの練馬稲門会ゴルフ部の面々なのです。「ねりとう GOLF」特集号をご覧いただきまして、有難うございました。(宇根記)

* ねりとう GOLF 2014年 記念特集 Vol.14 発行日：平成26年11月25日
 * 発行：練馬稲門会ゴルフ部会 電話：03-3994-8212 Fax：03-3994-8219
 * 編集：中島 晴喜 宇根 等 越智 慎二郎 * 広報：野田 明 栗原 英明
 * 印刷：(有)ヒイラギ堂 電話 = 03-3933-9591

